

2024年度の研究会テーマは、「評価」「地域」「キャリア」!

連携のための

日本語教育実習研究会

参加費
無料

第6回
地域

日時 2025年2月25日(火)

19:00-21:30

場所 オンライン

テーマ 日本語教師養成の科目で地域と
どのように連携していく?

【内容】2024年4月の日本語教育機関認定法の施行に伴い、大学の日本語教師養成課程は、登録日本語教員の養成を視野に入れつつ、実践研修を含む新たな日本語教師養成課程の在り方を考えることが喫緊の課題となっています。認定法の下、実践研修の場として地域日本語教室を選ぶことは可能ではありますが、実習においては5人以上のクラスサイズであることが必須とされています。このような新たな局面において、地域と連携した科目をデザインし、運営していく可能性について、学習院大学と大阪産業大学の事例をもとに考えていきたいと思ひます。

【ゲスト(話題提供者)】金田智子氏(学習院大学)、渡辺陽子氏(学習院大学国際センター)、新矢麻紀子氏(大阪産業大学)、棚田洋平氏(一般社団法人部落解放・人権研究所)

【対象者】大学で日本語教育実習を担当・担当予定の方、日本語教育実習について関心のある方
地域の日本語教室にかかわり大学等との連携を考えている方、など

- 申込締切日: 2025年2月20日(木)
- 今後の予定: 第7回(2025年3月) 生涯キャリアにつながる日本語教育実習

第7回の
詳細は
後日公開

研究会の趣旨

日本語学校と大学の実習におけるより良い連携を目指して、本音で話し、ともに考える場づくりを2023年度より試みてきました。2024年度はより広く、地域等との連携も視野に入れて研究会を開催いたします。

お申し込みはこちらから↓

【主催】
本研究会は、科学研究費(基盤B)プロジェクト「理論と実践の往還を通じた越境的学びによる日本語教師養成プログラム開発と検証」(代表:北出慶子 立命館大学)の助成を受けて実施します。

問い合わせ先:
西村美保(清泉女子大学) nishimura(a)seisen-u.ac.jp
杉本香(大阪大谷大学) sugimokao(a)osaka-ohtani.ac.jp



<https://forms.gle/HTNW8Yu8vX5x1ysLA>

